

## 大原幽学記念館見学・東庄県民の森散策

4月15日(土)、旭市(旧干潟町)にある大原幽学記念館の見学と県立東庄県民の森の散策に行ってきた。

大原幽学は、江戸時代後期の農民指導者で“先祖株組合”と呼ばれる世界で最初の農業協同組合を創設した人物です。記念館には、幽学に関する資料の他、郷土資料等が展示されています。

一行は、学芸員の案内で館内を見学し、幽学の功績を学びました。その後、記念館の周辺に整備されている大原幽学史跡記念公園内にある旧宅や旧林家住宅などを観て回りました。

この後、昼食の為、香取市(旧山田町)にある農産物直売所・風土村内のレストランでバイキングを堪能しました。最後に、東庄県民の森に移動して“腹ごなし”も兼ねた森林散策で、遅れて咲いていた桜と少し早い新緑を楽しみました。



▲大原幽学記念館への坂道



▲大原幽学記念館入り口



▲旧林家住宅と桜(史跡公園内)



▲旧林家住宅見学



▲ランチバイキング中!!



▲東庄県民の森を散策



▲ベンチで休憩



▲何が書いてあったっぺえ



▲山の上で談笑中?

## 金曜市場 春の感謝祭



毎週金曜日に参加している金曜市場で、4月21日と28日の2週連続で、春の感謝祭が開催されました。しおさいは、就労移行の職員とメンバーが、いつものパンやクッキー類の他、21日はホットプレートを持ち込んで焼いたフランクフルト（1本150円）とペットボトルのお茶（1本100円）の販売、28日はカップに入れた一口サイズのわらび餅（1パック150円）とペットボトルのお茶の販売を行いました。21日のフランクフルトは、金曜市場の主要な購買層であるお年寄りの方々にはあまり馴染みがなかったらしく、売れ行きが不振で「これはどうやって食べたあ？」と聞いて来る方や、「生まれて初めて食べる」と言ってお購入して下さった方もいらっしゃいました。28日のわらび餅は、9パックしか用意出来なかったのですが、早い段階で売り切れてしまいました。やはりお年寄りには“和物”が好まれるようなので、今後の参考にしたいと思います。



## イオン黄色いレシートキャンペーン 贈呈式

4月9日（日）、イオンモール銚子のイルカの広場において、「2016年度下期のイオン幸せの黄色いレシートキャンペーン贈呈式」が行われました。今回、しおさいは23団体中14番目で、23400円（ギフトカード）の配分を受けました。贈呈式でイオンモール銚子・営業マネージャーの木村さんが「贈呈額の1年間の合計は111万2800円で（イオンモール銚子での）過去最高額となりました。また、銚子は全国200か所あるイオンモールの中で、2016年度の投函率が33.9%で全国1位になりましたが、これは各団体のお声かけが効いているのかなと思いますし、毎月11日には皆様に協力していただいておりますので、2017年度も、更に伸ばして全国1位をキープしていきたいと思っております。」と述べられました。

今回は、三崎メンバーが情報収集をしたり、就職先などを検索するためのタブレット端末を購入しました。



## マリンピア銚子で、パン販売開始

銚子市外川町にあるケアハウス マリンピア銚子でパン類の販売を開始しました。ここでの販売は毎月第4木曜日に行う予定です。

販売初日の4月26日（水）は、玄関ホールの一隅で行わせて頂きましたが、入居者や職員の方々に来て購入して下さいました。

マリンピア銚子は、太平洋を見下ろす外川の台地斜面にあり、現在70人程の高齢者が入居されていて、天然温泉を利用した展望浴場や素晴らしい眺望を楽しみながら生活しています。



### ～編集後記～

この時期になると生垣などでツツジが咲いているのを目にします。お隣の東庄町では5月上旬から中旬にかけて、雲井岬つつじ公園でつつじまつりが開催されます。同じような花でサツキというものもあります。ツツジはツツジ科の植物の総称で、サツキはツツジ科の中のサツキツツジ及びその改良園芸種の総称とのこと。う～ん、良く分からない。その見分け方について「これだ」というのはないのですが、一般的には、庭木にするのがツツジで、鉢植えや盆栽にするのがサツキだそうです。これだったら分かるかもしれません。ちなみに漢字でツツジは「躑躅」、サツキは「臯月」と書きます。



▲三崎のツツジ